



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月10日

上場会社名 藤倉化成株式会社
コード番号 4620 URL <http://www.fkkasei.co.jp>
代表者 (役職名) 取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
四半期報告書提出予定日 2023年2月10日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-3436-1101

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	38,710	5.4	369	73.4	544	67.4	196	81.3
2022年3月期第3四半期	36,741	3.8	1,385	77.5	1,672	57.4	1,051	85.1

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 3,090百万円 (36.4%) 2022年3月期第3四半期 2,266百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	6.25	
2022年3月期第3四半期	33.03	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	56,901	40,630	66.1
2022年3月期	52,763	38,520	67.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 37,635百万円 2022年3月期 35,788百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		8.00		8.00	16.00
2023年3月期		8.00			
2023年3月期(予想)				8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	9.9	800	34.9	1,100	24.1	400	46.0	12.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	32,716,878 株	2022年3月期	32,716,878 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	1,825,714 株	2022年3月期	887,714 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	31,441,764 株	2022年3月期3Q	31,829,164 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、依然として新型コロナウイルス感染症の影響が継続したものの、行動制限の緩和などによる社会経済活動の正常化が進んだこともあり持ち直しの動きが見られました。一方で、ウクライナ情勢の長期化に加え、世界的な半導体不足やエネルギー価格の高騰、為替相場の急激な変動などもあり、国内外ともに今後も先行き不透明な状況が続くものと思われまます。引き続き価格交渉など収益改善の取り組みを進めて参ります。

このような環境の下、当第3四半期連結累計期間の売上高は387億10百万円（前年同期比5.4%増）となり、営業利益は3億69百万円（同73.4%減）、経常利益は5億44百万円（同67.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億96百万円（同81.3%減）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

① コーティング

プラスチック用コーティング材（『レクラック』・『フジハード』など）を取扱うコーティング部門におきましては、主力の自動車向け塗料は、主要顧客の減産などの影響もあり国内での需要が低調に推移いたしました。一方、海外におきましては自動車生産台数が回復傾向にあり需要が堅調に推移いたしました。非自動車分野におきましては、ホビー用塗料が中国のロックダウンの影響を受け低調に推移しました。また、化粧品容器向け塗料の販売は微減となりました。

この結果、売上高は201億60百万円（同20.4%増）となり、営業利益は1億88百万円（同68.7%減）となりました。

② 塗料

建築用塗料を取扱う塗料部門におきましては、新築向け塗料の販売は、一部顧客のウッドショックなどによる受注制限の影響や新規受注棟数の減少を受け、前年比でやや低調となりました。リフォーム向け塗料の販売は、主要顧客において高耐久化や外壁のタイル化により塗り替え対象物件が減少していることを受け、需要が低調に推移いたしました。

この結果、売上高は91億65百万円（同4.2%減）となり、営業利益は2億84百万円（同51.7%減）となりました。

③ 電子材料

導電性ペースト材（『ドータイト』）などを取扱う電子材料部門におきましては、パソコン・スマートフォン向け製品は、顧客の減産により需要が低調に推移いたしました。車載向け製品は、顧客の減産の影響を受け低調に推移しましたが、一部、海外での安全装置部品の需要が堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は25億58百万円（同13.9%減）となり、営業利益は28百万円（同71.3%減）となりました。

④ 化成品

トナー用レジン、樹脂ベース（『アクリベース』）やメディカル材料などを取扱う化成品部門におきましては、トナー用レジンの販売は、上期は堅調に推移いたしましたが、下期に入り顧客の在庫調整が行われた影響で微増となりました。壁紙用の粘着剤の販売は、好調に推移いたしました。メディカル材料分野におきましては、海外への試薬の販売が堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は31億50百万円（同4.8%増）となり、営業損失は55百万円（前年同四半期は営業利益1億39百万円）となりました。

⑤ 合成樹脂

子会社藤光樹脂株式会社などが取扱うアクリル樹脂の原材料・加工品の販売におきましては、リチウムイオン電池向け製品の販売は堅調に推移いたしましたが、上期に好調だった車載向け製品の販売が低調に推移いたしました。また、液晶テレビ用製品や樹脂原料の販売が引き続き低調に推移いたしました。

この結果、売上高は37億47百万円（同17.1%減）となり、営業損失は75百万円（前年同四半期は営業損失37百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産・負債・純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ41億37百万円（前連結会計年度末比7.8%）増加し、569億1百万円となりました。

① 流動資産

売掛金や棚卸資産の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ24億70百万円（同7.9%）増加し、337億20百万円となりました。

② 固定資産

有形固定資産の増加及び投資有価証券の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ16億67百万円（同7.7%）増加し、231億80百万円となりました。

③ 流動負債

支払手形及び買掛金の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ19億6百万円（同17.2%）増加し、130億13百万円となりました。

④ 固定負債

退職給付に係る負債の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ1億21百万円（同3.8%）増加し、32億57百万円となりました。

⑤ 純資産

為替換算調整勘定の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ21億11百万円（同5.5%）増加し、406億30百万円となりました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の67.8%から66.1%へと1.7ポイント減少となり、1株当たり純資産額は、前連結会計年度末より93円91銭増加し、1,218円30銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期の連結業績予想につきましては、現時点において、原材料価格の高騰や自動車産業界における減産の影響など、外部環境の先行きが不透明であることから、2022年10月28日に公表いたしました業績予想を据え置いております。なお、今後、通期の連結業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,530,833	12,860,901
受取手形	932,142	1,150,744
売掛金	8,926,459	9,930,558
商品及び製品	4,108,863	4,632,505
仕掛品	87,598	176,357
原材料及び貯蔵品	2,931,719	4,093,660
その他	881,876	1,043,591
貸倒引当金	△149,510	△167,863
流動資産合計	31,249,980	33,720,453
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,106,667	13,878,050
減価償却累計額	△7,520,642	△8,021,978
建物及び構築物 (純額)	5,586,025	5,856,072
機械装置及び運搬具	15,048,666	16,126,878
減価償却累計額	△12,702,086	△13,714,753
機械装置及び運搬具 (純額)	2,346,580	2,412,125
工具、器具及び備品	5,313,265	5,436,964
減価償却累計額	△4,536,173	△4,674,738
工具、器具及び備品 (純額)	777,092	762,226
土地	4,550,638	4,661,287
リース資産	778,595	877,343
減価償却累計額	△386,730	△478,629
リース資産 (純額)	391,865	398,714
建設仮勘定	340,671	974,612
有形固定資産合計	13,992,871	15,065,036
無形固定資産		
ソフトウェア	134,690	264,249
その他	844,033	1,023,321
無形固定資産合計	978,723	1,287,570
投資その他の資産		
投資有価証券	3,150,865	3,429,028
長期貸付金	199,847	192,121
繰延税金資産	525,944	509,665
その他	2,805,080	2,835,170
貸倒引当金	△139,938	△138,323
投資その他の資産合計	6,541,798	6,827,661
固定資産合計	21,513,392	23,180,267
資産合計	52,763,372	56,900,720

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,031,797	6,461,917
短期借入金	2,911,290	3,213,146
リース債務	102,033	105,820
未払法人税等	277,144	57,435
未払費用	1,025,169	1,372,221
賞与引当金	608,896	382,972
その他	1,150,914	1,419,717
流動負債合計	11,107,243	13,013,228
固定負債		
リース債務	169,148	154,998
繰延税金負債	113,206	138,667
退職給付に係る負債	2,394,572	2,491,657
長期未払金	109,316	109,069
その他	350,368	362,869
固定負債合計	3,136,610	3,257,260
負債合計	14,243,853	16,270,488
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,352,121	5,352,121
資本剰余金	5,040,199	5,040,199
利益剰余金	24,259,147	23,950,636
自己株式	△524,976	△942,469
株主資本合計	34,126,491	33,400,487
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	552,498	722,632
為替換算調整勘定	1,118,815	3,560,701
退職給付に係る調整累計額	△9,370	△49,143
その他の包括利益累計額合計	1,661,943	4,234,190
非支配株主持分	2,731,085	2,995,555
純資産合計	38,519,519	40,630,232
負債純資産合計	52,763,372	56,900,720

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	36,740,791	38,709,858
売上原価	25,652,681	27,944,930
売上総利益	11,088,110	10,764,928
販売費及び一般管理費	9,703,484	10,396,068
営業利益	1,384,626	368,860
営業外収益		
受取利息	22,310	48,861
受取配当金	46,409	71,462
固定資産賃貸料	53,209	49,851
持分法による投資利益	20,065	40,191
投資有価証券売却益	114,180	7,379
その他	104,352	91,981
営業外収益合計	360,525	309,725
営業外費用		
支払利息	33,410	48,594
為替差損	10,021	44,415
固定資産除却損	3,412	18,889
その他	26,339	22,362
営業外費用合計	73,182	134,260
経常利益	1,671,969	544,325
税金等調整前四半期純利益	1,671,969	544,325
法人税、住民税及び事業税	453,033	285,553
法人税等調整額	△5,099	△41,860
法人税等合計	447,934	243,693
四半期純利益	1,224,035	300,632
非支配株主に帰属する四半期純利益	172,607	104,195
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,051,428	196,437

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	1,224,035	300,632
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	176,008	169,909
為替換算調整勘定	760,724	2,744,132
退職給付に係る調整額	139,192	△39,773
持分法適用会社に対する持分相当額	△34,266	△85,173
その他の包括利益合計	1,041,658	2,789,095
四半期包括利益	2,265,693	3,089,727
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,037,791	2,768,684
非支配株主に係る四半期包括利益	227,902	321,043

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年5月13日開催の取締役会決議に基づき、当第3四半期連結累計期間において自己株式938,000株を417,493千円で取得しました。

この自己株式の取得により、当第3四半期連結会計期間末における自己株式は942,469千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	コーティング	塗料	電子材料	化成品	合成樹脂	計
売上高						
顧客との契約から生じる収益	16,740,253	9,570,315	2,971,193	3,005,643	4,453,387	36,740,791
外部顧客への売上高	16,740,253	9,570,315	2,971,193	3,005,643	4,453,387	36,740,791
セグメント間の内部売上高又は振替高	16	-	-	207	69,032	69,255
計	16,740,269	9,570,315	2,971,193	3,005,850	4,522,419	36,810,046
セグメント利益又は損失(△)	599,516	586,977	96,015	139,357	△37,113	1,384,752

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,384,752
セグメント間取引消去	△126
四半期連結損益計算書の営業利益	1,384,626

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	コーティング	塗料	電子材料	化成品	合成樹脂	計
売上高						
顧客との契約から生じる収益	20,159,592	9,164,674	2,558,002	3,149,907	3,677,683	38,709,858
外部顧客への売上高	20,159,592	9,164,674	2,558,002	3,149,907	3,677,683	38,709,858
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	133	69,294	69,427
計	20,159,592	9,164,674	2,558,002	3,150,040	3,746,977	38,779,285
セグメント利益又は損失(△)	187,907	283,649	27,602	△54,747	△75,279	369,132

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	369,132
セグメント間取引消去	△272
四半期連結損益計算書の営業利益	368,860

(重要な後発事象)

該当事項はありません。